

記念講演

みなとを核とした 地域の活性化

国土交通省港湾局長 大脇 崇 氏



【プロフィール】

京都大学工学部土木工学科
京都大学大学院工学研究科土木工学専攻
昭和32年・三重県出身
昭和58年・運輸省入省(港湾局)
平成23年・国土交通省 港湾局 技術企画課長
平成25年・国土交通省 大臣官房技術参事官
平成26年・現職

提供元
独立行政法人 航海訓練所



= 宮古港開港400周年記念事業 =

宮古港 歴史・復興講演会

日時 平成27年4月24日(金) 15:10~16:20
場所 宮古市民文化会館

記念講演

近世の宮古港 -開港から明治維新まで-

東京大学史料編纂所 近世史料部門准教授 箱石 大 氏



【プロフィール】

国学院大学大学院
文学研究科日本史学専攻
博士課程修了
昭和40年・宮古市出身
平成5年・東京大学史料編纂所
平成19年・東京大学史料
編纂所准教授

主催：宮古港開港400周年記念事業実行委員会 共催：宮古市・宮古市教育委員会

後援：国土交通省東北地方整備局、岩手県沿岸広域振興局、NHK盛岡放送局、IBC岩手放送、テレビ岩手、めんこいテレビ、岩手朝日テレビ、エフエム岩手、岩手日報社、朝日新聞盛岡総局、毎日新聞盛岡支局、読売新聞盛岡支局、河北新報社盛岡総局、産経新聞盛岡支局、日本経済新聞社盛岡支局、宮古民友社、旬タウン情報社、みやこハーバーラジオ

問合せ先：宮古市産業振興部産業支援センター港湾振興室 TEL：0193-68-9093 FAX：0193-63-9120

宮古港のあゆみ

1615-2015

年 代	出 来 ごと
慶長16年	1611年 慶長大津波襲来
元和元年	1615年 盛岡藩主・南部利直公が宮古港を藩の外港に定める
江戸時代	江戸為登船・松前渡海船による海産物の移出港として発展
明治2年	1869年 宮古港海戦
明治12年	1879年 民営の閉伊川左岸埋立着工（宮古橋下から河口まで）
明治15年	1882年 民営の閉伊川左岸埋立完成
明治21年	1888年 民営による宮古～塩釜間の定期航路が開かれる
大正4年	1915年 宮古港開港300年記念碑建立
大正5年	1916年 鍬ヶ崎埋立着工
大正6年	1917年 鍬ヶ崎埋立完成
大正14年	1925年 鍬ヶ崎前須賀、角力浜埋立着工
昭和2年	1927年 宮古港第二種重要港湾に指定 鍬ヶ崎前須賀、角力浜埋立完成
昭和4年	1929年 宮古港（出崎）築港工事着工
昭和12年	1937年 宮古港（出崎）築港工事完成
昭和22年	1947年 宮古港（鍬ヶ崎地区）整備着工
昭和26年	1951年 宮古港が重要港湾に指定 宮古港修築第二期工事着手
昭和27年	1952年 宮古港が出入国港に指定
昭和28年	1953年 宮古港が木材輸入港に指定 宮古港（鍬ヶ崎地区）整備完成 岩手県が港湾管理者になる
昭和29年	1954年 宮古港が開港場に指定 出崎の一万トン岸壁着工
昭和31年	1956年 宮古港が大豆輸入港に指定
昭和32年	1957年 出崎の一万トン岸壁一部完成（60m）
昭和36年	1961年 宮古港が検疫港に指定
昭和39年	1964年 出崎の一万トン岸壁完成 神林木材港着工
昭和43年	1968年 神林木材港完成 宮古港が植物防疫港に指定
昭和44年	1969年 藤原ふ頭着工
昭和47年	1972年 藤原ふ頭岸壁（-7.5m）完成
昭和50年	1975年 高浜地区整備着工
昭和51年	1976年 藤原ふ頭岸壁（-7.5m）完成
昭和52年	1977年 藤原ふ頭岸壁（-12.0m）完成
昭和53年	1978年 藤原ふ頭岸壁（-7.5m）完成
昭和57年	1982年 高浜地区整備完成
昭和61年	1986年 藤原ふ頭岸壁（-10.0m）完成
平成2年	1990年 サブリナ（東京～釧路間定期フェリー）試験寄港 藤原ふ頭岸壁（-10.0m）完成
平成3年	1991年 出崎地区整備着工
平成4年	1992年 三陸・海の博覧会開催
平成7年	1995年 竜神崎防波堤着工
平成10年	1998年 内航コンテナフィーダー航路開設
平成11年	1999年 「リアスハーバー宮古」（マリーナ）完成
平成23年	2011年 東日本大震災
平成27年	2015年 宮古港開港400周年